

博士論文（要約）

先天性腎尿路異常の発症に関する研究
－腎発生における CBWD1 の役割－

吉田 賢弘

腎臓発生において GDNF-RET signal pathway は尿管芽の分岐伸長に重要である。本研究において CAKUT の原因遺伝子である CBWD1 が GATA3 と直接結合し、RET のプロモーター領域に結合することを見出した。また、CBWD1 単独では RET の転写活性を調節しなかったものの、GATA3 と共発現させることで GATA3 の RET 転写活性を増幅させた。以上より CBWD1 は GATA3 の cofactor として RET の転写活性を調節し、腎臓発生に関与している可能性が示唆された。